

●中東呼吸器症候群（MERS）

平成27年5月20日、韓国において初の中東呼吸器症候群（MERS）患者が確認されました。その後、医療機関において二次感染者が発生するなど、多数のMERS患者や死亡例が発生しています。

MERSは、感染してから2～14日後に、発熱や呼吸器症状（せき、息切れや呼吸困難など）を引き起こします。感染しても症状が出ない場合もあります。特別な治療法やワクチンはありません。

現在日本国内での発生例は報告されていません。必要以上に不安がらず、適切な行動を心がけましょう。

◆帰国時に発熱やせきなどの症状がある方は、空港内等の検疫所へご相談ください。

◆せき、発熱などの症状がある間は、他者との接触を最小限にするとともに、せきエチケットを実行してください。

埼玉県のホームページ

<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0705/kanentaisaku/mers-mersnituite.html>

厚生労働省検疫所ホームページ

<http://www.forth.go.jp/index.html>